



# あさひ



特別養護老人ホーム 朝陽ヶ丘荘

〒679-5331

兵庫県佐用郡佐用町平福 138 番地 1

TEL:0790-83-2008 FAX:0790-83-2035

URL:<https://www.hwc.or.jp/asahigaoka/>



## ごあいさつ

朝陽ヶ丘荘 所長 横山智也

まず、令和6年1月に発生した能登半島地震で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。  
朝陽ヶ丘荘は、昭和47年に佐用町佐用において事業を開始し、約20年前にこの平福へ移転してまいりました。これは、偏に利用者様、ご家族、地域の方々、関係機関と多くの方々のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。さて、一昨年度より施設の大規模改修を実施し、老朽化対策、定員変更、従来型施設から一部ユニット型へと変更し、ご利用者様へより一層の快適な暮らしを実現出来る環境を整えさせていただきました。また、住み慣れた場所での暮らしのお手伝いをさせていただくため、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業(ラウンド・ケア・サービス あさひ)や認知症対応型通所介護事業(デイサービスつながり)を実施させていただいております。今後も利用者の皆さまや地域の皆さま方から信頼される施設を目指して職員一同力を合わせて事業を推進して参りますので、ご指導ご鞭撻をどうぞよろしくお願い致します。



## 特養 ユニット型での取り組みについて

大規模改修を終えた令和5年2月、ユニット型の運営が始まりました。ユニット型を経験した支援員がいない中、手探りでのスタートとなりました。

現在ユニットでは、1ユニット10名、4ユニット合計40名が暮らしておられます。

日中は、リビングで過ごされる方、お部屋で休まれる方、さまざまです。リビングではDVDを見ながら体操したり、雑誌を読んだり、パズルなどをされる方もおられ、おひとりおひとりのペースで過ごされています。

お昼ご飯のみですが、キッチンで炊飯を行い、またおやつ作りをする等、より家庭的な雰囲気となるよう取り組んでいます。その他、皆で洗濯物を干したり、入浴剤入りのお風呂で温泉気分を味わっていただいたり、支援員によるきまぐれ喫茶でコーヒーなどを楽しんでいただいたりしています。また、ユニットの中心にある中庭を活用し、従来型やデイサービス利用者と共に野菜や花を育て、収穫、鑑賞、散策を楽しむ等、外に出る活動も取り入れています。



大正琴鑑賞会  
音で癒す心と体



季節を味わう旬の味覚



日中の様子



自然と触れ合う生活



余暇活動



収穫祭  
自然の甘味に舌鼓



四季の変化を感じる暮らし

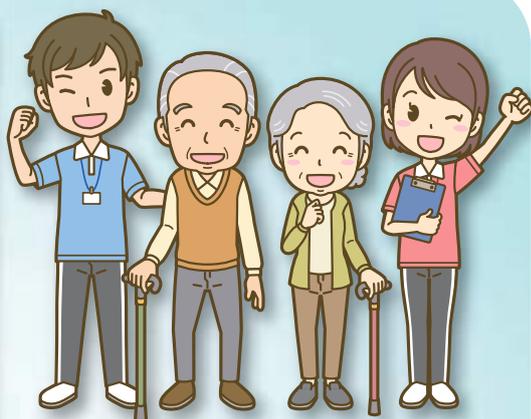
## 従来型での取り組みについて



みんなで音楽鑑賞



季節を感じながらの食事



心安らぐ美術鑑賞



バランスのとれた食事



四季の花々を愛でながら



音楽療法



喫茶千鳥



ふれあい作品展

ご利用様が季節の変化や家庭的な雰囲気を感じながら生活できるよう、工夫しながら支援を行っています。健康面では、日ごろのコミュニケーションを大切にしながら毎日の状態変化を把握し、看護師と連携しながら健康管理を行っています。感染症の流行があり、まだまだ厳しい面がありますが、ご利用者様やご家族様が安心した気持ちで過ごして頂けるよう取り組みを進めています。

余暇の活動が充実するようにリサイクル図書の活用や、新たな体操の導入、喫茶の活用、ふれあい文化祭などの行事の実施などに取り組んでいます。利用者様個別のニーズに寄り添う支援とはどうあるべきかについて、支援者間で活発に意見交換を行い、ベテランの意見に偏らないよう新人の職員の率直な意見も重視しながら協働でご利用者様の生活の彩を作り上げていく日々です。

# 朝陽ヶ丘荘 大規模改修報告

朝陽ヶ丘荘は、平成11年4月に平福の地に新築移転してから25年が経過し、建物及び設備も老朽化が顕著になってきていたため令和3年12月から大規模改修が着工されました。約1年以上かけて工事が行われ、令和5年2月に工事が完了しました。改修工事により、利用者様の利便性向上と時代に即したサービス提供環境の具体化を図りました。快適な居室空間を設けるために、全居室個別空調導入、浴室・共用トイレを整備しました。また、安全安心の確保のためにナースコールや低床多機能ベッド等機器の更新を行いました。更に、個別対応型ケアを実践し質の高いサービス提供が行えるユニット化を一部スタートさせました。デイサービスルームを施設内で移動し、専用浴室やトイレ等を整備しました。

その他、職員が働きやすい環境の整備や施設の維持管理に不可欠な整備も行いました。



before after



外観



ユニット型リビングルーム



研修室



ユニット型 居室洗面台



ユニット型 トイレ

私たち地域支援担当スタッフが、在宅での生活をサポートさせていただきます!!

## ～利用者様・ご家族様の意向を叶えるために～



### 認知症対応型通所介護事業所 ～つながり～



つながりデイサービスでは、認知症の方を対象として1日12名の方が集う地域密着型サービスです。

施設の大規模改修工事に伴いデイサービスのお部屋もリニューアルし、デイルームの中にお風呂やトイレ等も設置されました。とても落ち着いた雰囲気の中、ご利用者様同士や職員とのコミュニケーションが取りやすく利用してくださる方々からも「楽しい～」「ここに来たら落ち着くわ～」等と好評を頂いております。

調理やおやつ等を手作りする生活リハビリや脳にアプローチする脳トレ練習帳を導入する等、現存機能の維持・向上を目指した取組を行っています。季節の創作活動やリハビリ体操、外出支援等充実した時間を過ごして頂けるように努めています。



### 定期巡回・随時対応型通所介護事業所 ～ラウンド・ケア・サービス あさひ～

私たちヘルパーは、介護が必要になっても可能な限り住み慣れたご自宅でその人らしい生活を送り続けて頂けるように利用者様宅に訪問させて頂いています。ご利用者様に1日数回訪問させて頂き、その方にとって支援が必要な場面にお手伝いさせて頂いております。また、利用者様の「出来ない事を出来るように」「出来ていることを継続して出来るように」自立支援を促すためにも様々な工夫を取り入れながらサービスを提供しております。毎日お会いできる事でご本人様の状態変化や困っておられる事等にも即対応し、リアルタイムにご家族様や各関係職種へ情報発信する事で信頼関係の構築に繋がっております。

当事業をスタートさせ6年目となります。これからも住み慣れた自宅で安心した気持ちで暮らし続けて頂けるように24時間365日努めていきます。



### 居宅介護支援事業所

利用者様が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、利用者様の心身状況の置かれている環境に応じた介護サービスを利用するためのケアプランを作成し、そのプランに基づいて適切なサービスが提供されるよう、事業所や関係機関との連絡・調整を行っています。



### 大規模改修により

### 「地域支援担当」の事務所を 設けました

日々、職員間で情報共有を図りながら、地域に根ざしたサービス事業所であるためにチームケアで取り組みます。



## 医務室便り



～感染症予防について～

世間ではコロナ感染症が第5類となり、マスクの着用は個人の判断にゆだねることとなった事で気持ちも緩みがちとなりますが、引き続きしっかりと感染予防に努めましょう。更に、これからの季節はインフルエンザやノロウイルス等の感染症予防対策にもしっかりと行いましょう。

～機能訓練について～

今年度の春から機能訓練を開始しております。利用者様の残された機能維持に努めていきます。

## 管理栄養士便り

昨年の大規模改修にて厨房の大型機器・空調の更新、床の張替えがあり、一新しています。また、主菜皿も新たに購入し、食事に彩りを添えてくれています。一方で、コロナ感染症による供給不足等で食材費の高騰だけにとどまらず、納入出来なくなった商品もあり、日々の献立に苦慮しながらも旬の食材を取り入れ、行事食を提供して季節を感じて頂ける

食事提供を心掛けています。また、日々の体調の変化を見落とさないように多職種で連携しながら低栄養の改善に努めています。



## Topics

## “ノーリフティングケア”を実践しています

床走行式リフトやスタンディングリフト等を導入し、職員の腰痛を含む身体への負担軽減を実現しています。その人の状態にあった適切な福祉用具を用いた無理のない介助であれば、安全・安心な介助を受けて頂けるように今後もより良い職場を作り上げるために、チームで取り組んでいきます。



暖冬とはいえ、寒さ厳しい中皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。朝陽ヶ丘荘では感染対策を行いつつも、職員一人一人の工夫で利用者様の生活を潤いのあるものにしたいという想いで知恵を出し合いながら、色々な取り組みを続けています。余暇活動を充実させたいとする若い職員の想いご利用者様の笑顔が原動力であることはこれまでと何も変わりません。穏やかに安心につながる日常を提供し続けることは、何も特別ではなく、お互いにいたわりあう気持ちからいつでも始められるものと感じます。今後も施設の運営に皆様からの温かい励ましを頂いておりますことに感謝いたします。

